

(2) 総合評価シート(様式)

指定管理者制度導入施設の管理運営状況総合評価シート(令和7年度)

施設名	健都レールサイド公園及び吹田市立健都ライブラリー	所管部室課名	健康医療部健康まちづくり室 土木部公園みどり室 地域教育部中央図書館
所在地	吹田市片山町1丁目地内～岸部新町1～2番地 吹田市岸部新町2番31号	設置年月日	健都レールサイド公園 平成30年3月31日 吹田市立健都ライブラリー 令和2年11月11日

1 施設の概要

(1)設置目的	健康に「気づき」、「楽しみ」ながら「学べる」をコンセプトに、多世代が集い交流し、健康寿命延伸につながる場とする。		
(2)規模、開館日等	【規模】 1 健都レールサイド公園 (1)敷地面積 約25,600㎡ 2 1のうち吹田市立健都ライブラリー (1)敷地面積 2983.35㎡ (2)建築面積 1425.41㎡ (3)延床面積 1859.16㎡	【開館時間(図書館部分)】 月・火・水・土・日曜日・祝日 午前10時～午後6時 木・金曜日(祝日を除く) 午前10時～午後8時 【開館時間(カフェ・多目的室)】 開館日の午前9時～午後9時 【閉館日】 毎月最終木曜日(祝日の場合はその翌日) 年末年始12月28日～1月4日	

2 指定管理者の概要

(1)指定管理者	健康医療都市まちづくり本舗					
(2)指定期間	令和7年4月1日～令和12年3月31日					
(3)選定方法	公募(プロポーザル方式)					
(4)指定管理者 が行う業務内容	1 健康増進及び利用促進に関する業務 2 公園の利用の禁止又は制限に関する業務 3 制限行為の許可に関する業務 4 制限行為の許可に係る使用料の徴収に関する業務 5 監督処分に関する業務 6 施設及び設備の維持管理等に関する業務 7 その他の業務(公園及びライブラリーの窓口等の運営等)					
(5)指定管理者 の収支			令和6年度		令和7年度	
			計画	実施結果	計画	実施結果
	収入	指定管理料 又は利用料金 (円)	110,362,000	110,130,500	125,050,000	125,238,855
		自主事業 (円)	7,997,000	8,927,288	5,865,000	12,368,680
		その他 (円)	—	—	—	—
	支出	管理経費 (円)	110,362,000	107,366,528	125,050,000	122,146,196
		自主事業 (円)	7,989,000	8,057,071	5,787,000	11,366,919
		その他 (円)	—	—	—	—
	収支差額 (円)		8,000	3,634,189	78,000	4,094,420

※令和8年度に健康づくり事業リーダー欠員に伴う余剰金として、指定管理料624,232円を返還。

3 成果指標(活動指標)

成果指標(活動指標)		令和6年度		令和7年度	
		計画	実施結果	計画	実施結果
1	健康増進事業 (回)	696	788	730	585
2	健康増進事業参加人数 (人)	7,980	9,467	6,000	6,408
3	利用促進事業 (回)	228	282	51	223
4	利用促進事業参加人数 (人)	2,480	4,937	3,000	3,212
5	公園利用者数 (人)	—	27,136	31,000	26,402
6	図書館利用者数 (人)	—	271,134	272,000	260,555

4 利用者ニーズの把握状況

(1)把握方法	・施設利用者アンケートの実施(書面アンケートとwebアンケートの両方を実施) ・各種教室及びイベント参加者アンケートの実施
(2)把握結果	スタッフの印象・接客、教室・講座内容の充実、公園の設備・清潔さ、ライブラリーの設備・清潔さについては、8割を超える満足度を得ている。 来場のきっかけは近隣にお住まいの割合が高いが、ホームページも2割弱あり、新たな利用者を取り込むための事業内容や広報の成果が見られた。
(3)結果を受けての対応状況	苦情、要望等については、事業の改善に役立てるなど速やかに対応がなされている。

5 管理運営状況に対する評価

項目	評価
(1)市民の平等な利用の確保	条例等に基づく管理運営が適切に行われており、市民の平等な利用が確保されている。
(2)施設の効用の発揮	施設の設置目的に合致した事業運営が適切に行われている。 健康増進事業・利用促進事業では多様な教室を実施しており、教室によってはリピーターが定着している教室もある。一部の教室では定員に達していないものもあるが、定期的にアンケート結果等に基づいた教室等のプログラムの見直しを実施している。 また、施設の管理についても必要な修繕や清掃等が適切に実施されている。
(3)管理を安定して行う人員、資産その他の経営規模及び能力	・施設の管理運営に必要な資格を有する人員が一部未配置となった期間があったが、代替人員の配置等の措置を講じた上で、現在は是正されている。 ・サービス向上や事業実施、安全のために必要な研修を適宜実施し、研修実施日に受講できない職員には個別に動画視聴を依頼するなど職員の能力向上に努めている。
(4)施設の管理経費の縮減	・健康増進事業、利用促進事業について、民間企業独自のノウハウを保持していることから職員が講師を務めることができ、講師料等の縮減につながっている。 ・講座に要する備品等を、構成法人が管理する施設から借用することで、経費縮減に努めている。
(5)その他	

(6)総合評価	定期的な清掃や迅速な修理対応など質の高い管理に努め、施設の美観、清潔感を維持しており、スタッフの対応を含めて利用者から高い評価を得ている。指定期間の初年度として施設の管理運営に注力したことにより、各事業の実施回数は前年度から減少したもの、実施回数としては当初計画を上回っている。 各事業のテーマは、市民が参加しやすいテーマを選定しており、参加者が少ない事業についても、アンケート意見等をもとに適切に見直しが図られている。大型イベントでは、新たにキッチンカーの充実を図るなど、継続事業についても創意工夫が図られており、参加者数の増加や参加者満足度の向上に向けた取組が適切に進められている。
---------	---